

プランクトン調査結果のお知らせ

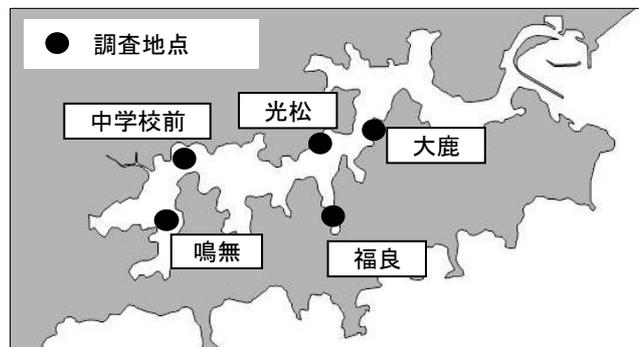
本日、午前9時に浦ノ内湾でプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシャットネラ属が最高で114 cells/mL、カレニア・ミキモイが最高で33,000 cells/mL、ディクチオカ属が370 cells/mL確認されました。浦ノ内湾全域でシャットネラ属が、養殖漁場ではカレニア・ミキモイが、漁業被害が想定される密度を超えていますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなどの慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

	深度	シャットネラ属	カレニア・ミキモイ	ディクチオカ属
鳴無	3m	44	6	0
	5m	16	420	102
中学校前	2m	0	1	0
	5m	12	760	370
福良	1m	60	33,000	—
	5m	114	120	—
光松	2m	76	24,700	0
	5m	48	4,300	90
大鹿	3.5m	26	5,000	—
	5m	24	1,440	—



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモイ： 数百 cells/mL以上（魚類等のへい死）
- ・シャットネラ属： 10 cells/mL以上（魚類へい死）
- ・ディクチオカ属： 数千 cells/mL以上（魚類等のへい死のおそれ有り）